

## 土木学会関東支部新潟会 2019 年度定例会

講師： 瀬戸 民枝（せと たみえ）

演題： 【みんなに“ありがとう”と言われる公共事業をめざして】

肩書： 新潟県十日町地域振興局地域整備部 副部長

### プロフィール

■氏 名：瀬戸民枝

■出身地：長岡市

■現 職：新潟県十日町地域振興局地域整備部 副部長

■略 歴：平成 4 年度 新潟県庁入庁

長岡土木事務所をスタートに柏崎、魚沼、新津、県庁で勤務  
平成 30 年度～現職

■その他 技術士（建設部門、総合技術監理部門）

新潟清酒達人検定「金の達人」

にいがた土木女子会議 代表

### ■講演概要：

地域の経済や暮らしを支え、安全安心な社会を実現するため、土木建設業は大変大きな役割を担っている。しかし、一方では、データ偽装や不正隠しなどで度々、世間を騒がし、また、天候に左右されるきつい現場作業であることなどから、若者から敬遠されている面もある。人口減少社会にあって、このままでは、担い手確保および技術の伝承は危機的な状況にある。

土木建設業が魅力ある仕事であり、社会に貢献できるやりがいのある仕事であることをアピールし、若者から選ばれる業界になるために、私たちは何をすべきか。

まずは、三方良しの公共事業を目指して、地域から喜ばれる仕事をする。明るく未来のある業界であることをメディアを活用してアピールすること。女性も活躍できる、誰もが働きやすい業界になること。将来に夢の持てる業界を目指して、今できることを実例を交えて話したい。